

## お手伝いありがとう

園生活の中で、大人のお手伝いをしようとする姿があります。

その姿は乳児組の頃から見られます。使ったおもちゃを片付けようしたり、大人の姿を真似して、おやつの牛乳を運んだり、テーブルを拭いたりと得意気に手伝ってくれます。

5歳児と2歳児・ハンカチのたたみ方を教えています

1歳児・おやつ時の牛乳運びのお手伝い

5歳児が2歳児クラスのお昼寝をやさしくお手伝い

そして、幼児組になると自主的に手伝いをしてくれます。大きい子が小さい子の生活面の手助けをさりげなくしている姿をみるとうれしくなります。お手伝いの経験を通して、みんなから「ありがとう」と感謝され、人の役に立つ喜びを感じることは、自尊感情が育まれ、自分に自信を持てるようになります。友だちとのかかわりが豊かになり、元気に園生活を楽しむ姿があります。



## 「0歳児からのリズム運動」

毎朝、9時30分になると、お遊戯室から軽快なピアノの音が聞こえてきます。ウサギのようにジャンプをしたくなる曲、金魚が泳ぐような、ゆったりとした曲、トンボのようにスピード感のある曲など、曲に合わせてリズミカルに体を動かし楽しんでいます。保育園のどの部屋にいてもピアノの音が聞こえてくる環境の中で、0歳児の子どもたちも幼児組のかっこいい姿を見て、見よう見まねでリズム運動をする姿があります。時には、大きい子に手を取ってもらい一緒に運動をします。かわいい姿をほめられると、得意気にリズム運動をする姿があり、自信に満ちた仕草は大きくなつたことを意識しているようです。運動不足対策の活動として全園児がリズム運動に取り組んで楽しく体を動かしています。



# みんなの もうひとつのおうち

2014.3.1  
No.15  
興道東部保育園  
米沢市下花沢3丁目10番9号  
TEL 0238-23-6624

もうすぐ  
一年生



ゆり組(年長組)は就学準備として保育室に一人ひとりに一人用机が用意されます。子どもたちは「学校みたい！」と期待に胸を膨らませて小学生になるのを楽しみにします。机を使って保育園での思い出を振り返りながら卒園アルバムや卒園記念品の制作をします。また、園長先生のお寺で、ゆり組全員が坐禅をします。冬期間のお寺の本堂での坐禅は息が白く寒さとの戦いですが、ゆり組全員で頑張ることで豊かな精神力を養います。残り少ない園生活を大好きな友だちや職員と一緒に楽しんで沢山の思い出をつくります。

# みんなで参加して、楽しい行事

東部保育園は、0歳児から楽しめる行事を企画し全園児参加の親子行事を行っています。春は親子遠足、夏は夕涼み会、秋は運動会、冬は発表会と保護者も職員も子どもの成長を季節の変わり目と共に喜び合います。保護者は我子より大きい組の様子から、我子の次年度の成長した姿に期待をもちます。行事を重ねる度に子どもたちの成長を目撃する喜び、応援する楽しさを子どもたちからもらいます。行事への参加を楽しみにする声が聞かれます。



親子遠足



夕涼み会



発表会



運動会



## 東部保育園の誕生会



毎月の誕生会では、誕生児が得意なことやできるようになったことを皆に披露して一つ大きくなったことを喜び合います。年に一度の自分の誕生会を楽しみにして、何か月も前から「ぼく、これ誕生会で見せたい」と皆に見てもらうことを楽しみにしています。ボールについて見せた誕生児は大きな拍手をもらい、少し照れながらも嬉しくて自信に満ち溢れた顔になります。お祝いする子どもたちも、誕生児の赤ちゃんがあんよをして見せてくれるのを「すごい」と言って喜びます。昼食はバースデーランチでパーティー、午後のおやつは手作りバースデーケーキにろうそくを飾ってお祝いします。皆が楽しみな特別な日が誕生会です。



## 育てた野菜はおいしいな



今年の畑で何を育てようかと話し合い、大根やキュウリ、さつまいもなどを植えました。水をやり芽が出てくると子どもたちは互いに喜び合い、その後も草むしり、土掛けと楽しみながら世話をし、収穫の喜びを体験しました。

収穫したさつまいもは、飯豊少年自然の方に教えて頂きながら焼きいもづくりに挑戦。出来上がったアツアツの焼いもはほっぺが落ちるくらいに美味しいく、みんなの笑顔にも心が温まり楽しいものでした。大根は保護者の方と一緒に豚汁にして食べました。「これぼくたちが育てた大根だよ」と教える子どもたち。収穫の喜びを親子で感じる機会となりました。

